

平成30年度版

統計シルバー

～ 統計で見る伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人伊勢原市シルバー人材センター

令和元年8月作成

《目次》

第1章 設立当初～平成30年度の運営状況	P1
1. 会員数の推移	P1
2. 就業実人員の推移	P2
3. 就業率の推移	P2
4. 契約金額の推移	P2
第2章 平成26～30年度の運営状況	P3
第1節 会員の状況（平成26～29年度）	P3
1. 男女別・会員数の推移	P3
2. 年齢区分別・会員数の推移	P4
3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P4
4. 地域班別・会員数の推移	P5
5. 入会・退会者数の推移	P6
6. 退会理由	P6
第2節 事業実績（平成26～30年度）	P7
1. 受注件数と契約金額の推移	P7
2. 就業延人員の推移	P8
3. 公共民間別・受注件数の推移	P8
4. 公共民間別・契約金額の推移	P8
第3章 平成30年度の運営状況	P9
第1節 会員の状況（平成30年度）	P9
1. 入会動機	P9
2. 入会者の職歴	P10
3. 退会理由	P10
第2節 就業の状況（平成30年度）	P11
1. 就業率	P11
2. 年齢区分別・就業状況	P11
3. 会員が希望する職群とその就業実態	P12
4. 就業日数別・就業会員数	P13
5. 配分金別・就業会員数	P14
6. 未就業会員	P15
第3節 事業実績（平成30年度）	P16
1. 公共民間別・受注実績	P16
2. 履行期間別・受注件数	P16
3. 職業分類別・受注状況	P17
第4章 神奈川県内比較	P18
第1節 会員数（平成30年度末現在）	P18
第2節 請負・委任（平成30年度）	P18
1. 就業率	P18
2. 受注件数	P19
3. 契約金額	P19
第3節 派遣（平成30年度）	P20
1. 受注件数	P20
2. 契約金額	P20
3. 派遣従事会員数	P20
第5章 神奈川県内・全国平均比較（平成29年度データ）	P21
1. 神奈川県内平均比較	P21
2. 全国平均比較	P22
第6章 データから見えてくる課題	P23
【付録】伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ	P25

第1章 設立当初～平成30年度の運営状況

▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461	
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363	
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%	
受注件数(件)	公共	6	14	22	42	29	32	28	35
	民間	23	421	620	938	966	750	958	1,045
	計	29	435	642	980	995	782	986	1,080
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920	
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787	

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984	
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682	
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%	
受注件数(件)	公共	33	45	63	58	63	71	76	73
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,614	1,765	1,921	2,082
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,677	1,836	1,997	2,155
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094	
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156	

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	
受注件数(件)	公共	72	68	80	65	69	66
	民間	2,158	2,151	2,296	2,403	2,427	2,658
	計	2,230	2,219	2,376	2,468	2,496	2,724
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。「就業実人員」は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

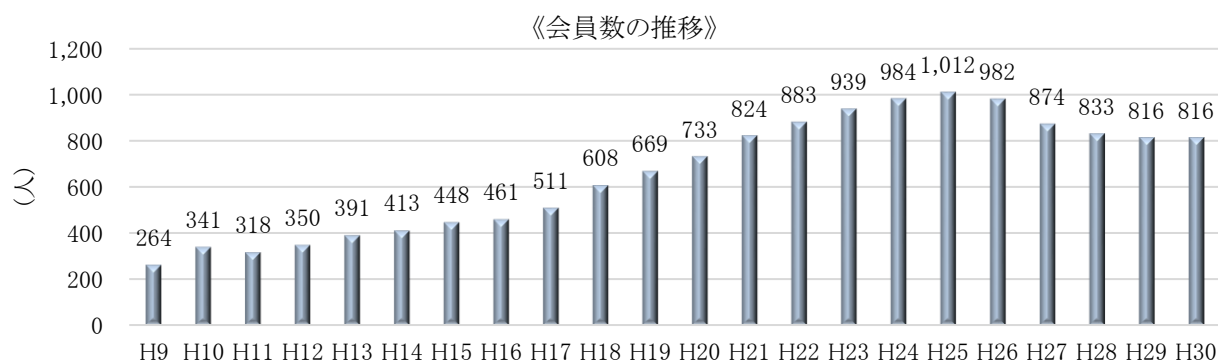
(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

1. 会員数の推移

当シルバー人材センターは平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、平成30年度末現在は約3倍(552人増)の816人となっています。

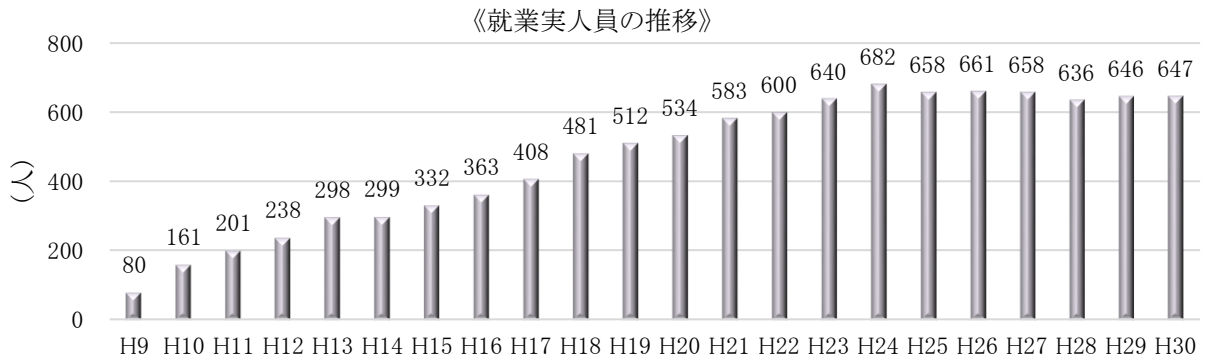
会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



2. 就業実人員の推移

当シルバー人材センターが設立した翌年の平成 10 年度 1 年間における会員の就業実人員は 161 人であったものが、平成 30 年度は約 4 倍（486 人増）の 647 人となっています。

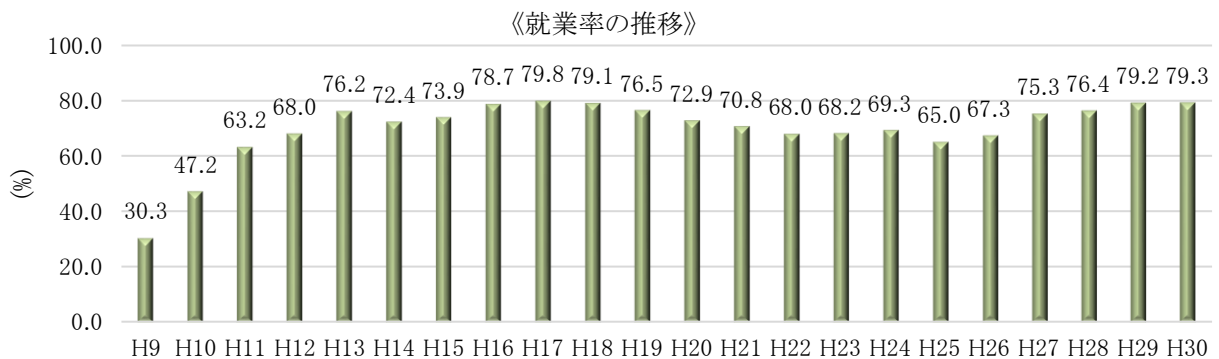
就業実人員は、設立以降平成 24 年度の 682 人まで増加を続け、平成 25 年度以降は 650 人前後で推移しています。



3. 就業率の推移

当シルバー人材センターが設立した翌年の平成 10 年度 1 年間における就業率は 47.2%であったものが、平成 30 年度は 32.1 ポイント増の 79.3%となっています。

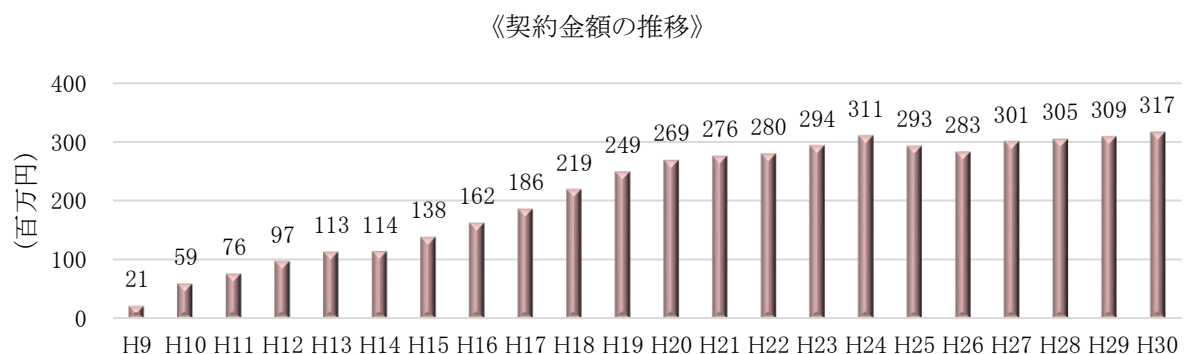
就業率は、設立以降平成 17 年度の 79.8%をピークに下降傾向にありましたが、ここ数年、上昇している状況にあります。



4. 契約金額の推移

当シルバー人材センターが設立した翌年平成 10 年度 1 年間の契約金額は 58,915 千円であったものが、平成 30 年度は約 5 倍（258,097 千円増）の 317,012 千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成 30 年度の 317,012 千円が最高額となりました。



第2章 平成26～30年度の運営状況

第1節 会員の状況（平成26～30年度）

▼年度別・年齢別会員数

（単位：人）

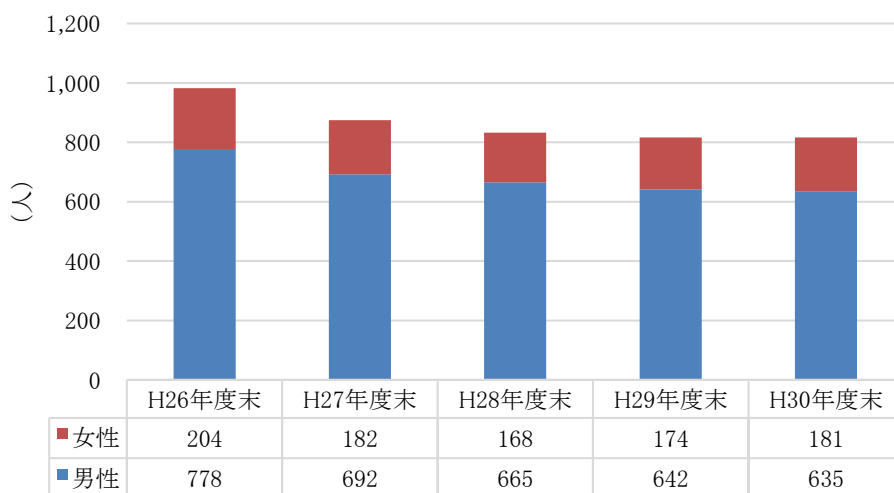
区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
H26年度末	男性	42	224	314	149	41	7	1	778	△27
	女性	24	79	71	28	2			204	△3
	計	66	303	385	177	43	7	1	982	△30
	構成比	6.7%	30.9%	39.2%	18.0%	4.4%	0.7%	0.1%	100.0%	
H27年度末	男性	23	199	264	159	42	4	1	692	△86
	女性	12	70	69	27	4			182	△22
	計	35	269	333	186	46	4	1	874	△108
	構成比	4.0%	30.8%	38.1%	21.3%	5.3%	0.5%	0.1%	100.0%	
H28年度末	男性	18	178	239	172	51	6	1	665	△27
	女性	7	52	68	35	6			168	△14
	計	25	230	307	207	57	6	1	833	△41
	構成比	3.0%	27.6%	36.9%	24.8%	6.8%	0.7%	0.1%	100.0%	
H29年度末	男性	18	134	234	183	60	12	1	642	△23
	女性	7	45	73	42	7	0	0	174	6
	計	25	179	307	225	67	12	1	816	△17
	構成比	3.1%	21.9%	37.6%	27.6%	8.2%	1.5%	0.1%	100.0%	
H30年度末	男性	11	108	230	206	65	14	1	635	△7
	女性	9	41	71	52	8	0	0	181	7
	計	20	149	301	258	73	14	1	816	0
	構成比	2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%	

1. 男女別・会員数の推移

平成26年度から平成30年度における会員数の推移を見ると、減少傾向にあります。

これを男女別に見ると、男性は減少し続けている一方で、女性はこちら数年、わずかではありますが、増加している状況にあります。

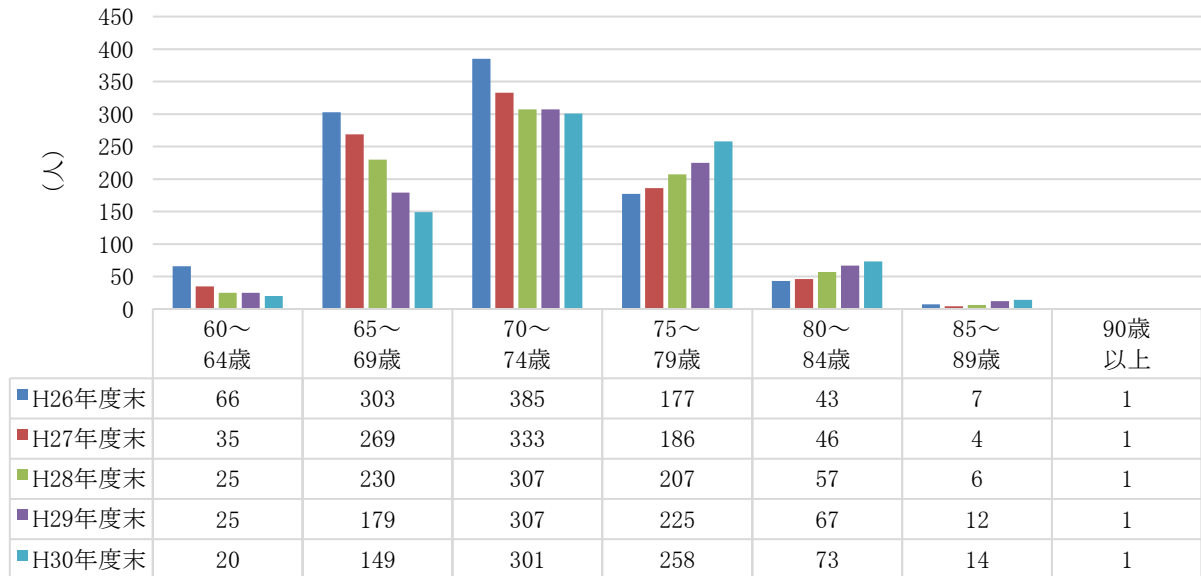
《男女別・会員数の推移》



2. 年齢区分別・会員数の推移

平成 26 年度から平成 30 年度における会員数を年齢区分別で見ると「60~64 歳」、「65~69 歳」、「70~74 歳」の会員数が減少している一方で、「75~79 歳」と「80~85 歳」の会員数は増加しており、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

《年齢区分別・会員数の推移》

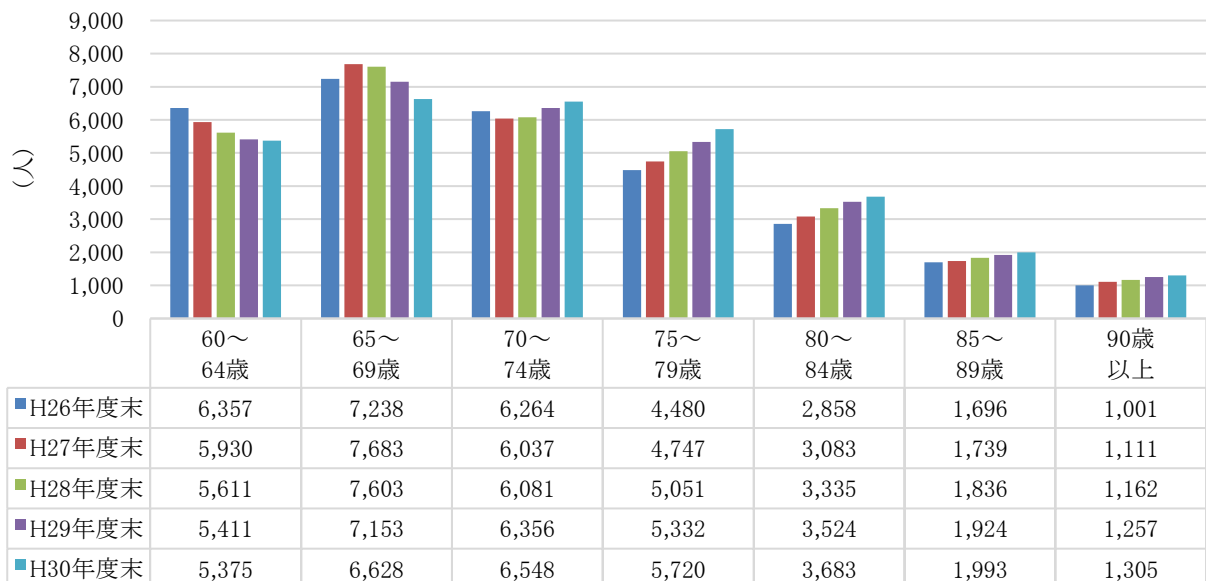


3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別に見ると、「60~64 歳」、「65~69 歳」の人口が減少している一方で、「75~79 歳」と「80~84 歳」の人口は増加しています。

「70~74 歳」人口が増えている一方、当シルバー人材センターの同年齢区分の会員数は、減少している状況にあります。

(伊勢原市の年齢区分別・人口の推移)



▼伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率	粗入 会率
H26年度末	男性	3,168	3,517	3,025	2,131	1,264	594	254	13,953	50,588	21.32%	5.58%
	女性	3,189	3,721	3,239	2,349	1,594	1,102	747	15,941	49,099	25.97%	1.28%
	計	6,357	7,238	6,264	4,480	2,858	1,696	1,001	29,894	99,687	23.61%	3.28%
	構成比	6.4%	7.3%	6.3%	4.5%	2.9%	1.7%	1.0%	30.0%	-	-	-
H27年度末	男性	2,973	3,753	2,900	2,254	1,370	653	262	14,165	50,774	22.04%	4.89%
	女性	2,957	3,930	3,137	2,493	1,713	1,086	849	16,165	49,236	26.83%	1.13%
	計	5,930	7,683	6,037	4,747	3,083	1,739	1,111	30,330	100,010	24.40%	2.88%
	構成比	5.9%	7.7%	6.0%	4.7%	3.1%	1.7%	1.1%	30.3%	-	-	-
H28年度末	男性	2,858	3,724	2,879	2,418	1,526	650	280	14,335	51,013	22.50%	4.64%
	女性	2,753	3,879	3,202	2,633	1,809	1,186	882	16,344	49,399	27.51%	1.03%
	計	5,611	7,603	6,081	5,051	3,335	1,836	1,162	30,679	100,412	24.97%	2.72%
	構成比	5.6%	7.6%	6.1%	5.0%	3.3%	1.8%	1.2%	30.6%	-	-	-
H29年度末	男性	2,753	3,506	3,024	2,532	1,583	712	313	14,423	51,211	22.79%	4.45%
	女性	2,658	3,647	3,332	2,800	1,941	1,212	944	16,534	49,580	27.99%	1.05%
	計	5,411	7,153	6,356	5,332	3,524	1,924	1,257	30,957	100,791	25.35%	2.64%
	構成比	5.4%	7.1%	6.3%	5.3%	3.5%	1.9%	1.2%	30.7%	-	-	-
H30年度末	男性	2,759	3,221	3,142	2,702	1,628	777	342	14,571	51,133	23.10%	4.36%
	女性	2,616	3,407	3,406	3,018	2,055	1,216	963	16,681	49,488	28.42%	1.09%
	計	5,375	6,628	6,548	5,720	3,683	1,993	1,305	31,252	100,621	25.72%	2.61%
	構成比	5.3%	6.6%	6.5%	5.7%	3.7%	2.0%	1.3%	31.1%	-	-	-

(注1) 次年度4月1日現在の人口

(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

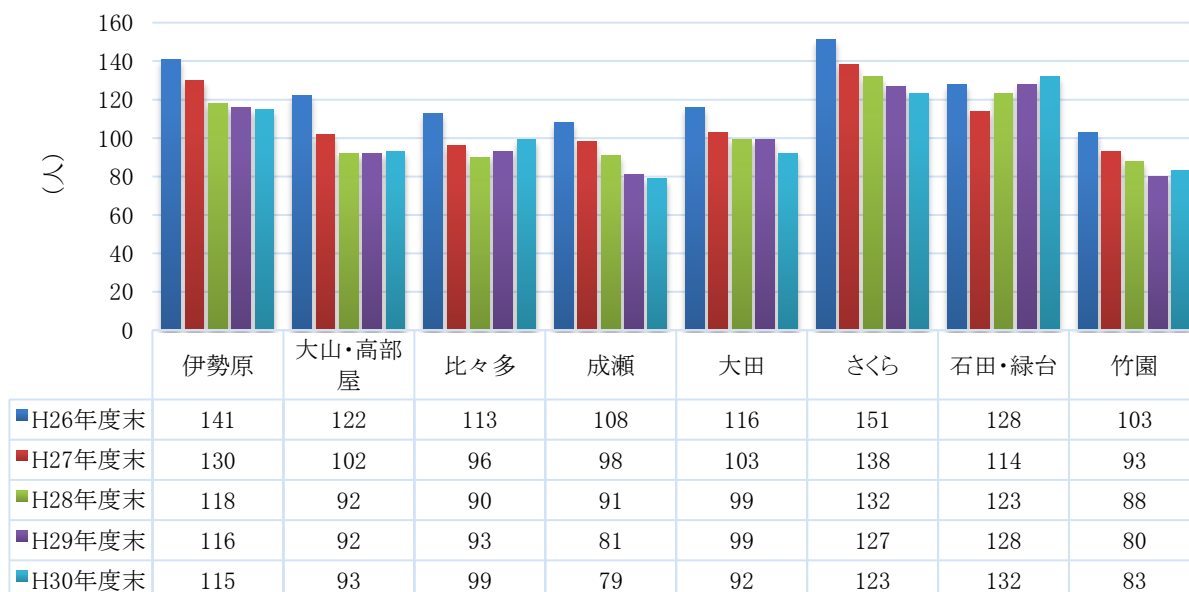
(注3) 「粗入会率」とは、60歳以上人口に占める会員の割合

4. 地域班別・会員数の推移

平成26年度から平成30年度における会員数を地域班別で見ると、ここ数年、「比々多」と「石田・緑台」が増加していますが、他の地域班は会員が減少している状況にあります。

なお、平成30年度における地域班別の会員数を見ると、「石田・緑台」が132人と最も多く、次いで「さくら」が123人、「伊勢原」が115人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の79人となっています。

《地域班別・会員数の推移》



5. 入会・退会者数の推移

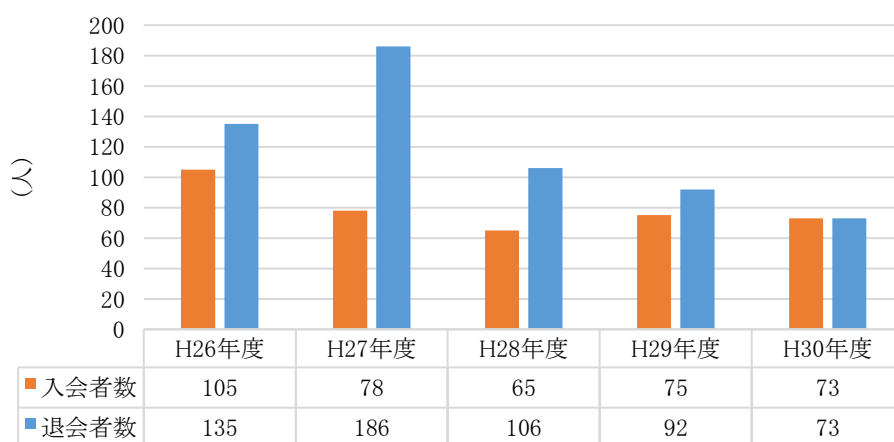
平成26年度から平成30年度における入会・退会者数の推移を見ると、入会者はほぼ横ばい、退会者は減少している状況にあります。

なお、女性については、ここ2年、入会者数が退会者数を上回る状況にあります。

▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H26年度	78	27	105	105	30	135	△27	△3	△30
H27年度	53	25	78	139	47	186	△86	△22	△108
H28年度	47	18	65	74	32	106	△27	△14	△41
H29年度	45	30	75	68	24	92	△23	6	△17
H30年度	50	23	73	57	16	73	△7	7	0

《入会・退会者数の推移》



6. 退会理由

平成26年度から平成30年度の5年間における退会者592人の退会理由を見ると、「会費未納」が151人（構成比25.5%）と最も多く、次いで「病気（本人）」が111人（18.8%）、「加齢」が93人（15.7%）、「その他で就職」が60人（10.1%）などとなっています。

▼年度別・退会者数と理由

No	区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	5か年の計	
							5か年の計	構成比
1	病気(本人)	18	27	21	22	23	111	18.8%
2	シルバー事業を通じて就職		2	1			3	0.5%
3	その他で就職	12	22	8	8	10	60	10.1%
4	死亡	8	8	6	2	4	28	4.7%
5	転居	4	3	2	3	3	15	2.5%
6	希望する仕事なし	3	7	5	2	4	21	3.5%
7	就業機会なし	10	7	1	1		19	3.2%
8	家庭の事情(介護等)	7	11	3	5	3	29	4.9%
9	会費未納	29	62	33	13	14	151	25.5%
10	加齢	24	18	16	27	8	93	15.7%
11	他団体等への加入		3	1	1		5	0.8%
12	センターに対する不満	1		1			2	0.3%
13	未回答(不明)		1	1			2	0.3%
14	その他	19	15	7	8	4	53	9.0%
合計		135	186	106	92	73	592	100.0%

第2節 事業実績（平成26～30年度）

▼事業実績

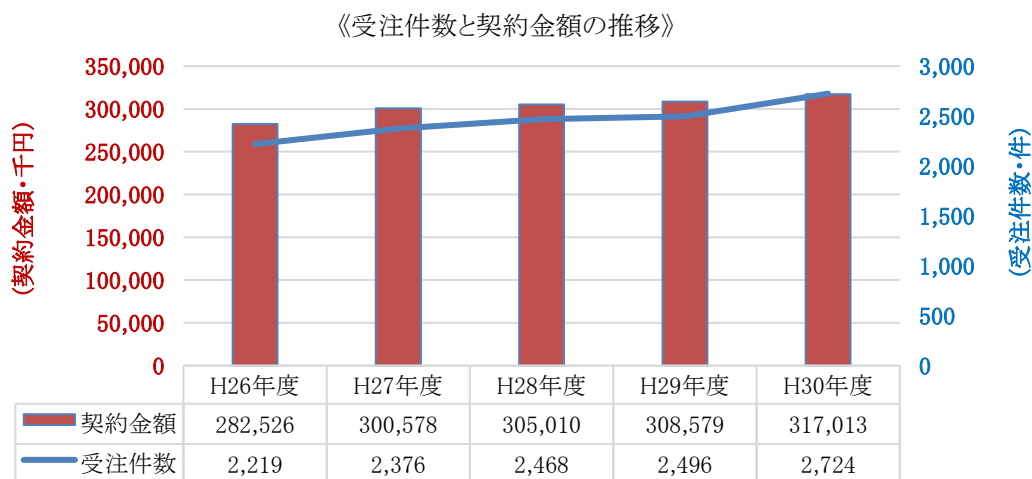
区分			受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額 (千円)	構成比
H26年度	請負・ 委任	公共	68	661	19,237	90,309	98,987	100.0%
		民間	2,150		39,843	166,083	182,447	
		独自事業	1		168	1,002	1,092	
	合計	2,219	59,248	257,394	282,526	100.0%		
H27年度	請負・ 委任	公共	79	654	19,825	96,524	105,848	99.7%
		民間	2,291		42,799	175,715	193,081	
		独自事業	1		105	774	850	
	派遣	公共	1	22	30	82	106	0.3%
		民間	4		107	534	692	
	合計	2,376	676	62,866	273,629	300,577	100.0%	
H28年度	請負・ 委任	公共	62	621	19,862	97,568	106,519	98.3%
		民間	2,395		42,248	175,382	192,577	
		独自事業	1		129	549	608	
	派遣	公共	3	26	94	216	280	1.7%
		民間	7		989	3,878	5,025	
	合計	2,468	647	63,322	277,593	305,009	100.0%	
H29年度	請負・ 委任	公共	67	633	19,715	103,072	112,323	98.2%
		民間	2,407		41,691	172,790	190,299	
		独自事業	1		90	469	524	
	派遣	公共	2	34	216	516	669	1.8%
		民間	19		1,037	3,676	4,764	
合計	2,496	667	62,749	280,523	308,579	100.0%		
H30年度	請負・ 委任	公共	64	634	19,025	102,658	111,828	96.0%
		民間	2,628		40,975	173,961	191,984	
		独自事業	1		87	439	494	
	派遣	公共	2	50	294	761	987	4.0%
		民間	29		2,257	9,110	11,720	
	合計	2,724	684	62,638	286,929	317,013	100.0%	

(注1)「独自事業」とは、リサイクル家具販売となっている。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

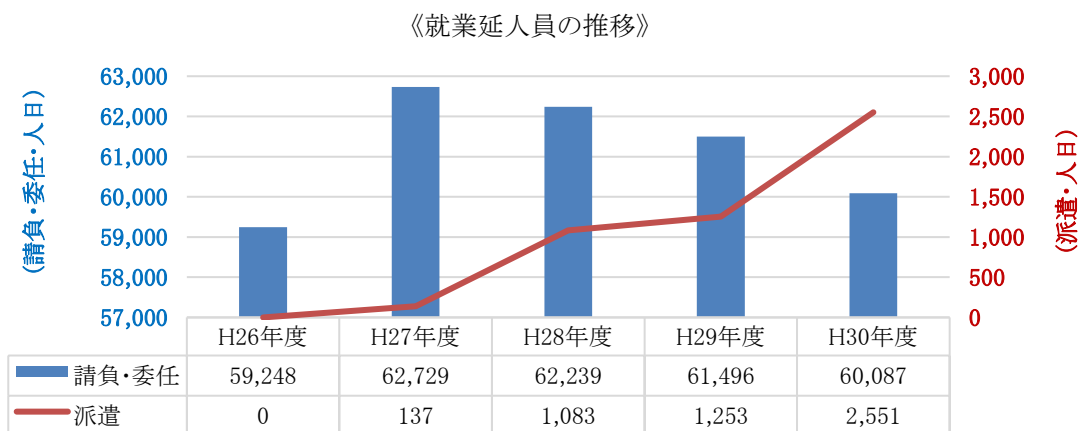
1. 受注件数と契約金額の推移

平成26年度から平成30年度における受注件数と契約金額を見ると、わずかながらではありますが、増加している状況にあります。



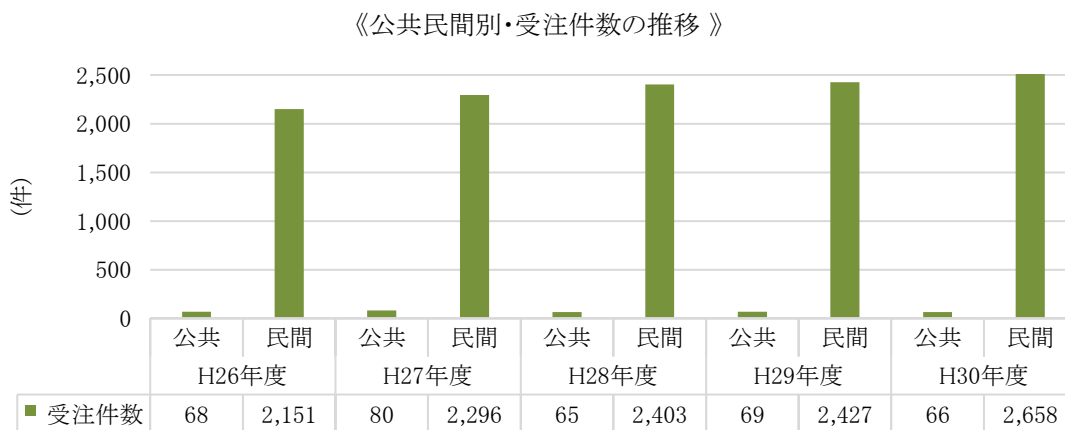
2. 就業延人員の推移

平成 26 年度から平成 30 年度における就業延人員を見ると、請負・委任は 60,000 人日前後で推移している一方、派遣は増加しており、今後も増加していくものと予想されます。



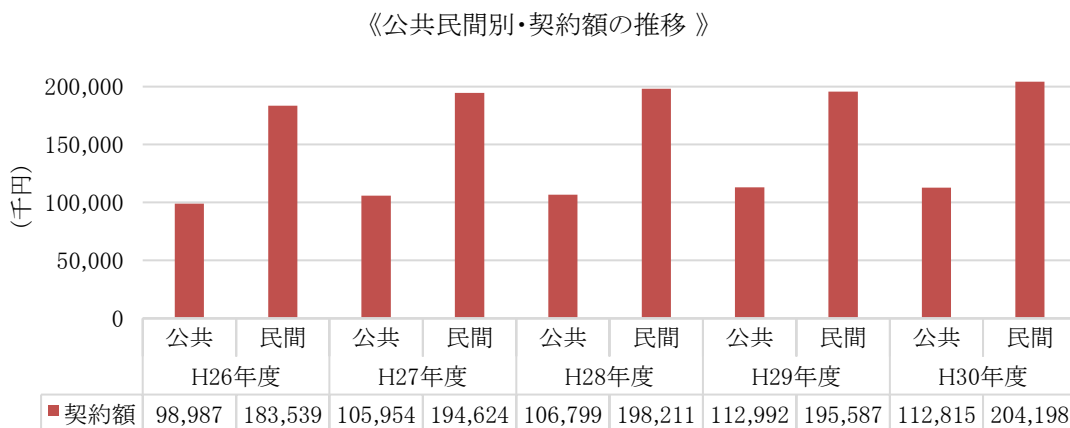
3. 公共民間別・受注件数の推移

平成 26 年度から平成 30 年度における受注件数を公共民間別で見ると、公共からの受注件数は 70 件前後で推移し、民間からの受注件数は 2,000 件超で増加を続けている状況です。



4. 公共民間別・契約金額の推移

平成 26 年度から平成 30 年度における契約金額を公共民間別で見ると、公共は 1 億円前後で推移し、民間は 2 億円弱で推移している状況です。



第3章 平成30年度の運営状況

第1節 会員の状況（平成30年度）

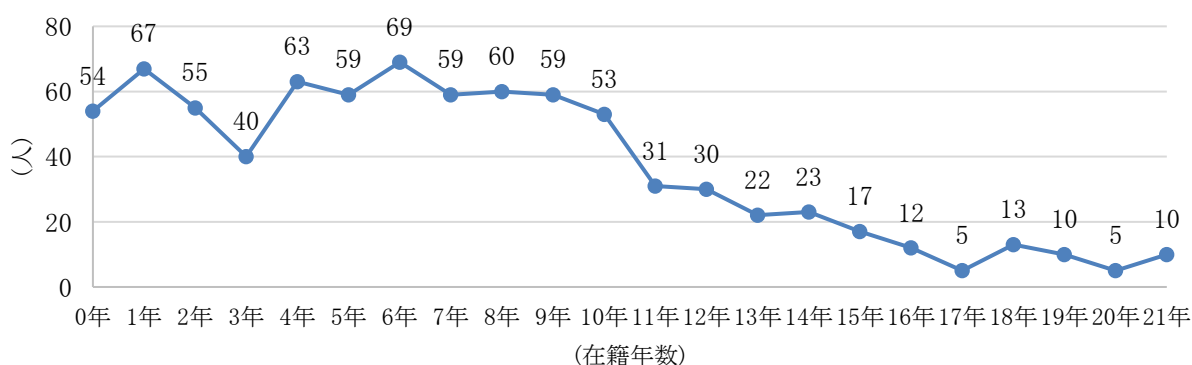
▼平成30年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男性	635	74.3歳	95歳	62歳
女性	181	72.7歳	83歳	61歳
計	816	74.0歳	95歳	62歳

▼平成30年度末現在の年齢別会員数（単位：人）

区分	H29年度末 会員数	H30年度中の異動			H30年度末会員数							合計
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	
男性	642	50	57	△7	11	108	230	206	65	14	1	635
女性	174	23	16	7	9	41	71	52	8			181
合計	816	73	73	0	20	149	301	258	73	14	1	816
構成比					2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%

《平成30年度末在籍年数別・会員数》



▼平成30年度の月別入会者数（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入会者	15	8	8	3	15	4	3	2	9	4	1	1	73
構成比	20.5%	11.0%	11.0%	4.1%	20.5%	5.5%	4.1%	2.7%	12.3%	5.5%	1.4%	1.4%	100%
	72.6%							27.4%					
91.8%									8.2%				

1. 入会動機

平成30年度中に入会した会員の入会動機を見ると、「時間的余裕」が26人（構成比35.6%）と最も多く、次いで「経済的理由」が20人（27.4%）、「健康維持・増進」が12人（16.4%）などとなっています。

▼平成30年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	時間的余裕	22	44.0%	4	17.4%	26	35.6%
2	経済的理由	13	26.0%	7	30.4%	20	27.4%
3	健康維持・増進	7	14.0%	5	21.7%	12	16.4%
4	仲間づくり	3	6.0%	7	30.4%	10	13.7%
5	生きがい、社会参加	3	6.0%			3	4.1%
6	その他	2	4.0%			2	2.7%
合計		50	100.0%	23	100.0%	73	100.0%

2. 入会者の職歴

平成30年度中に入会した会員の職歴を見ると、「会社員等」が59人（構成比80.8%）、「公務員」、「自営業」がそれぞれ7人（9.6%）となっています。

▼平成30年度入会・職歴別会員数（単位：人）

職歴	会員数			構成比	
	男性	女性	合計		
公務員	事務系	3	2	5	6.8%
	技術系	0	0	0	0.0%
	その他	1	1	2	2.7%
	小計	4	3	7	9.6%
会社員等	事務系	14	5	19	26.0%
	技術系	17	3	20	27.4%
	その他	9	11	20	27.4%
	小計	40	19	59	80.8%
自営業	6	1	7	9.6%	
合計	50	23	73	100.0%	

3. 退会理由

平成30年度中に退会した会員の退会理由を見ると、「病気(本人)」が23人（構成比31.5%）と最も多く、次いで「会費未納」が14人（19.2%）、「その他で就職」が10人（13.7%）、「加齢」が8人（11.0%）などとなっています。

▼平成30年度退会者・退会理由（単位：人）

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	16	28.1%	7	43.8%	23	31.5%
2	会費未納	11	19.3%	3	18.8%	14	19.2%
3	その他で就職	8	14.0%	2	12.5%	10	13.7%
4	加齢	7	12.3%	1	6.3%	8	11.0%
5	死亡	3	5.3%	1	6.3%	4	5.5%
6	希望する仕事なし	4	7.0%			4	5.5%
7	家庭の事情(介護等)	2	3.5%	1	6.3%	3	4.1%
8	転居	2	3.5%	1	6.3%	3	4.1%
9	その他	4	7.0%			4	5.5%
	合計	57	100.0%	16	100.0%	73	100.0%

第2節 就業状況（平成30年度）

1. 就業率

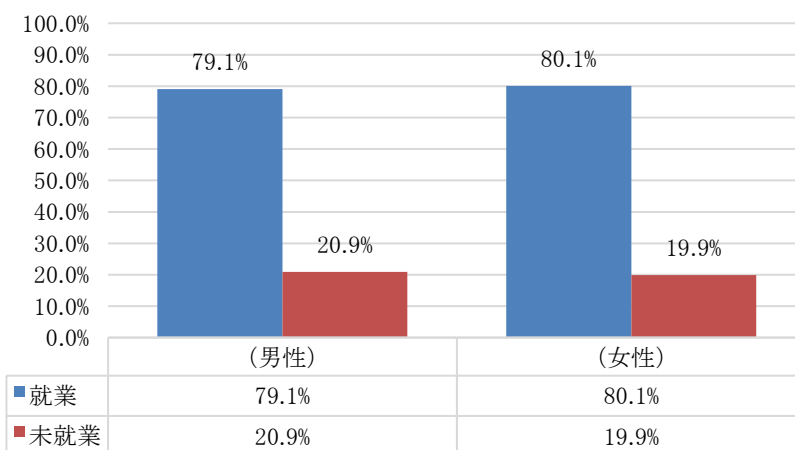
平成30年度中における会員の就業率を見ると、79.3%となっており、前年度（就業率79.2%）と比較すると、わずかではありますが、0.1ポイント向上しています。

これを男女別に見ると、男性は79.1%、女性80.1%となっています。

▼平成30年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ()内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	635	502 (6)	79.1%	133	20.9%
女性	181	145 (7)	80.1%	36	19.9%
合計	816	647 (13)	79.3%	169	20.7%

《平成30年度男女別・就業率》



2. 年齢区分別・就業状況

平成30年度中に就業した会員数を年齢区分別で見ると、「70~74歳」が248人（構成比38.3%）と最も多く、次いで「75~79歳」が210人（32.5%）、「65~69歳」が112人（17.3%）などとなっています。

これを年齢区分別で見ると、「75~79歳」が93.3%と最も高く、次いで「85~89歳」が91.7%、「70~74歳」が80.8%などとなっています。

▼平成30年度年齢区分別・就業状況（請負・委任・派遣）（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ()内は派遣のみ				就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計
60~64歳	11	9	25	7 (0)	6 (0)	13 (0)	2.0%	63.6%	66.7%	52.0%
65~69歳	108	41	179	82 (1)	30 (3)	112 (4)	17.3%	75.9%	73.2%	62.6%
70~74歳	230	71	307	189 (4)	59 (3)	248 (7)	38.3%	82.2%	83.1%	80.8%
75~79歳	206	52	225	165 (0)	45 (1)	210 (1)	32.5%	80.1%	86.5%	93.3%
80~84歳	65	8	67	48 (0)	5 (0)	53 (0)	8.2%	73.8%	62.5%	79.1%
85~89歳	14		12	11 (1)		11 (1)	1.7%	78.6%		91.7%
90歳以上	1		1							
合計	635	181	816	502 (6)	145 (7)	647 (13)	100.0%	79.1%	80.1%	79.3%

3. 会員が希望する職群とその就業実態

平成30年度末現在の会員数を希望する職群別で見ると、「管理群」が283人(構成比34.7%)と最も多く、次いで「一般作業群」が245人(30.0%)、「技能群」が105人(12.9%)、「サービス群」が77人(9.4%)などとなっています。

これを平成30年度中の就業実績で希望の実現率を見ると、「一般作業群」が50.2%と最も高く、次いで「管理群」が45.2%、「技能群」が37.1%などとなっています。

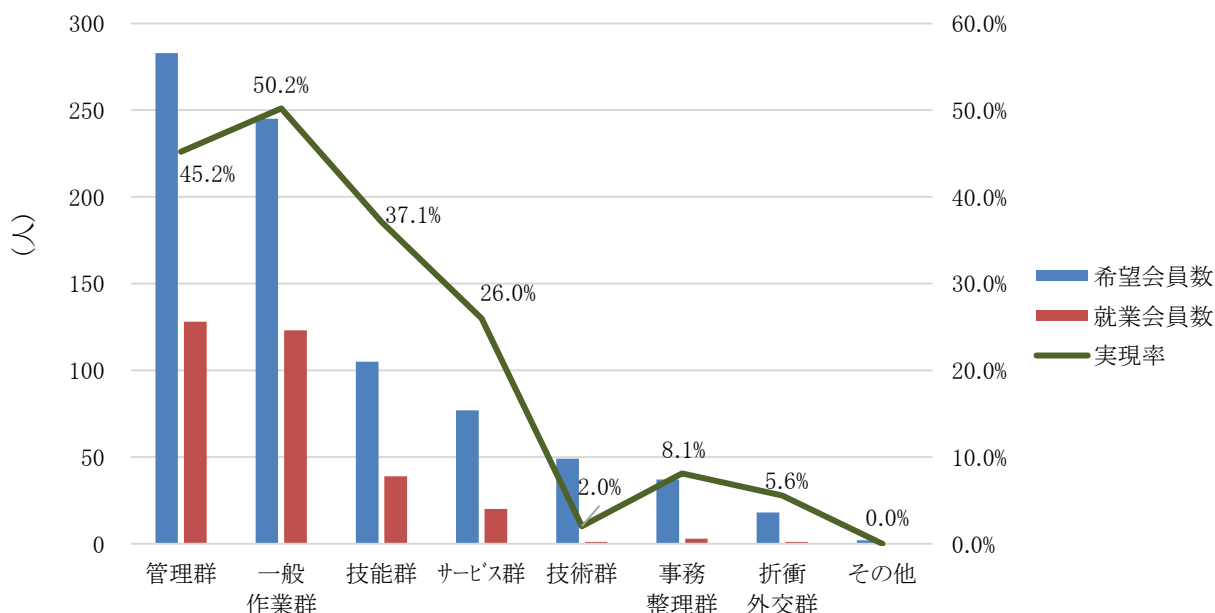
▼希望職群と平成30年度就業実績

(単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	技術群	事務整理群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	283	245	105	77	49	37	18	2	816
構成比	34.7%	30.0%	12.9%	9.4%	6.0%	4.5%	2.2%	0.2%	100.0%
就業会員数	128	123	39	20	1	3	1		315
構成比	40.6%	39.0%	12.4%	6.3%	0.3%	1.0%	0.3%		100.0%
実現率	45.2%	50.2%	37.1%	26.0%	2.0%	8.1%	5.6%	0.0%	38.6%

- 管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等
- 一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等
- 技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等
- サービス群：家事、育児、介護等 福祉・家事援助サービス
- 技術群：経理、自動車運転等
- 事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等
- 折衝外交群：営業、受付、集金等

《希望職群と平成30年度就業実績》



4. 就業日数別・就業会員数

平成30年度中における『請負・委任』の就業日数別・就業会員数を見ると、「100日以上200日未満」が242人（構成比38.2%）と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が194人（30.6%）、「20日以上50日未満」が72人（11.4%）などとなっています。

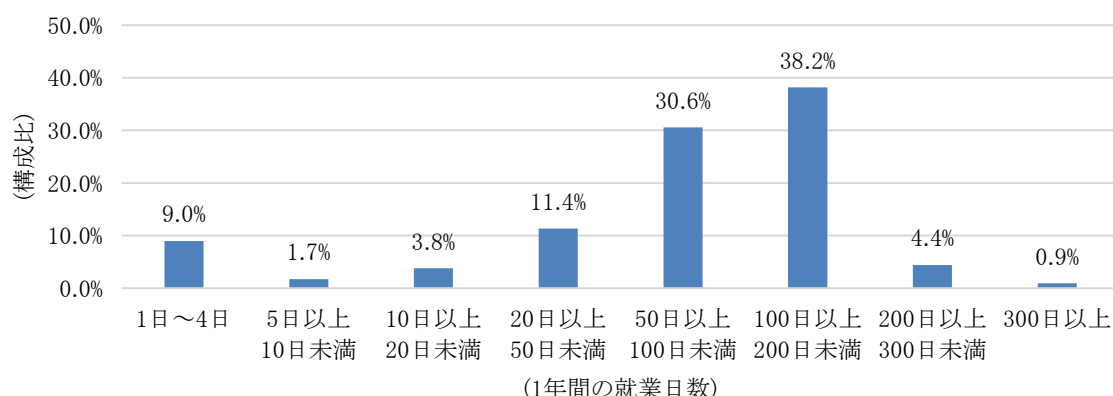
『派遣』の状況を見ると、「20日以上50日未満」が19人（構成比38.0%）と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が13人（26.0%）、「1日～4日」、「100日以上200日未満」がそれぞれ7人（14.0%）などとなっています。

▼平成30年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

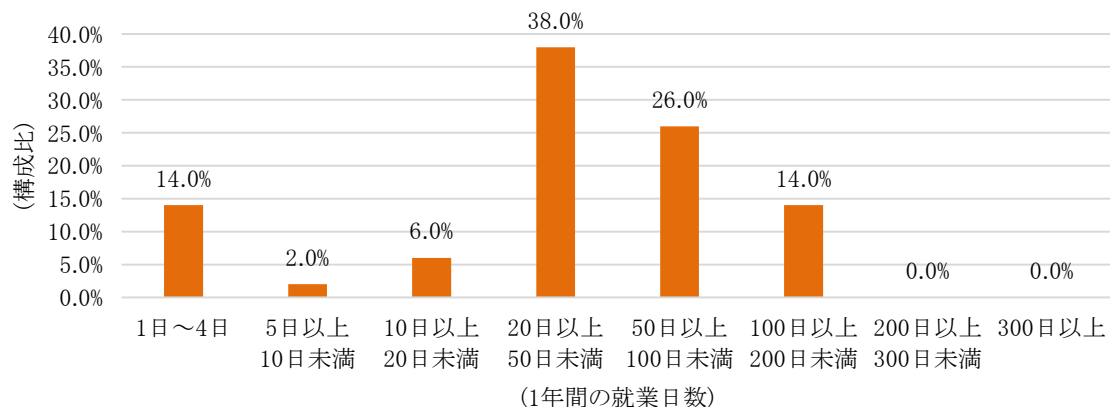
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日～4日	57	9.0%	7	14.0%
5日以上10日未満	11	1.7%	1	2.0%
10日以上20日未満	24	3.8%	3	6.0%
20日以上50日未満	72	11.4%	19	38.0%
50日以上100日未満	194	30.6%	13	26.0%
100日以上200日未満	242	38.2%	7	14.0%
200日以上300日未満	28	4.4%	0	0.0%
300日以上	6	0.9%	0	0.0%
合計	634	100.0%	50	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《平成30年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《平成30年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金別・就業会員数

平成30年度中における『請負・委任』の配分金別・就業会員数を見ると、「10万円以上50万円未満」が281人（構成比44.3%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が213人（33.6%）、「1万円以上10万円未満」が64人（10.1%）などとなっています。

『派遣』の状況を見ると、「10万円以上50万円未満」が24人（構成比48.0%）と最も多く、次いで「1万円以上10万円未満」が19人（38.0%）、「1万円未満」が5人（10.0%）などとなっています。

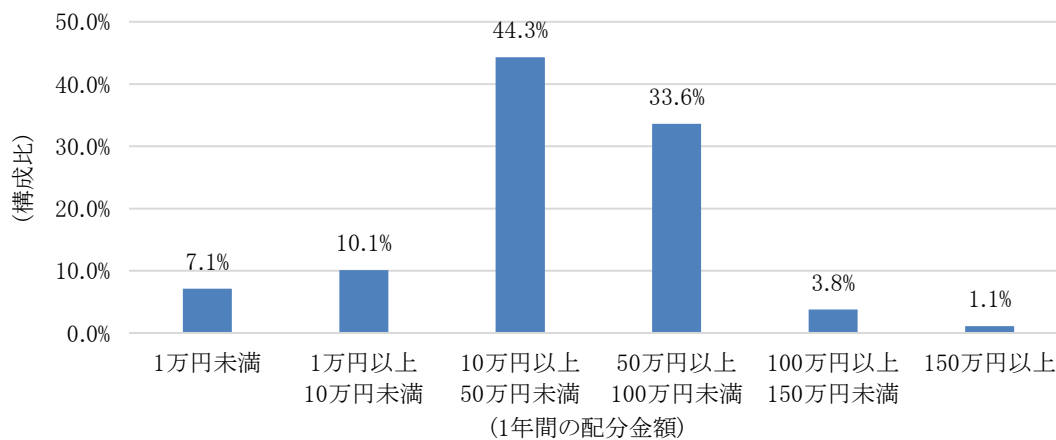
▼平成30年度配分金別・就業会員数 (単位:円)

配分金	請負・委任		派遣	
	就業 会員数	構成比	就業 会員数	構成比
1万円未満	45	7.1%	5	10.0%
1万円以上 10万円未満	64	10.1%	19	38.0%
10万円以上 50万円未満	281	44.3%	24	48.0%
50万円以上 100万円未満	213	33.6%	2	4.0%
100万円以上 150万円未満	24	3.8%		
150万円以上	7	1.1%		
合計	634	100.0%	50	100.0%

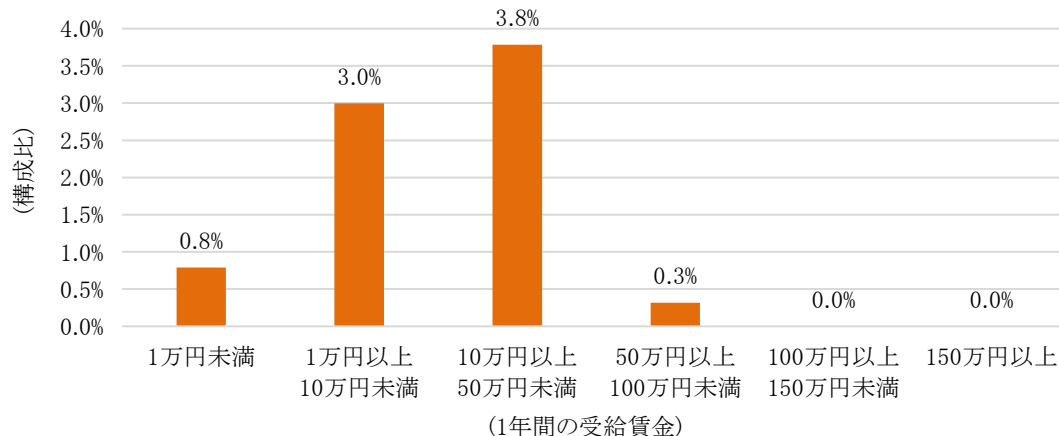
(注1)『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《平成30年度配分金別・就業会員構成比(請負・委任)》



《平成30年度賃金別・就業会員構成比(派遣)》



6. 未就業会員

(1) 未就業会員を対象としたアンケートの実施

平成30年度中に未就業となった会員は、会員総数816人中169人(全体の20.7%)となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、107人(回収率63.3%)から状況をうかがうことができました。

▼平成30年度未就業会員アンケート回答者 (単位:人)

区分	男性				女性				計			
	会員数	未就業者	回答者		会員数	未就業者	回答者		会員数	未就業者	回答者	
			回答者数	回答率			回答者数	回答率			回答者数	回答率
60～64歳	11	4	2	50.0%	9	3	2	66.7%	20	7	4	57.1%
65～69歳	108	26	18	69.2%	41	11	3	27.3%	149	37	21	56.8%
70～74歳	230	41	26	63.4%	71	12	8	66.7%	301	53	34	64.2%
75～79歳	206	41	28	68.3%	52	7	3	42.9%	258	48	31	64.6%
80歳以上	80	21	14	66.7%	8	3	3	100.0%	88	24	17	70.8%
計	635	133	88	66.2%	181	36	19	52.8%	816	169	107	63.3%

(2) 未就業に至った理由

アンケート調査から未就業に至った理由を見ると、「他で仕事」が52人(回答者107人中48.6%)と最も多く、次いで「就業の希望なし」が16人(15.0%)、「健康問題」が14人(13.1%)、「紹介されたが、希望と不一致」が13人(12.1%)などとなっています。

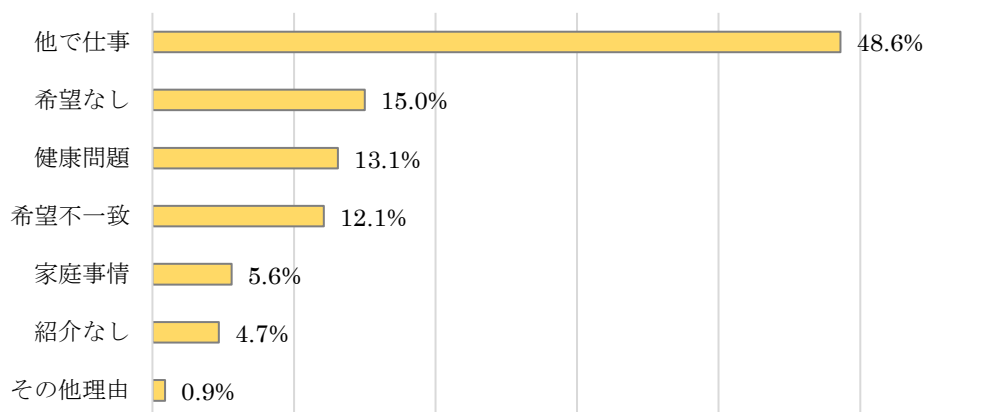
なお、「仕事の紹介がなかった」が5人(4.7%)となっており、この構成比で単純計算すると、未就業会員169人中8人の会員に「仕事の紹介がなかった」と推察されます。

▼平成30年度未就業会員アンケート調査・未就業に至った理由(択一) (単位:人)

区分	回答者数	未就業に至った理由													
		他で仕事		希望なし		健康問題		希望不一致		家庭事情		紹介なし		その他	
		回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
64歳以下	4	3	2.8%												
65～69歳	21	12	11.2%					6	5.6%	3	2.8%			1	0.9%
70～74歳	34	18	16.8%	4	3.7%	4	3.7%	5	4.7%	2	1.9%	1	0.9%		
75～79歳	31	17	15.9%	7	6.5%	4	3.7%	2	1.9%			1	0.9%		
80歳以上	17	2	1.9%	5	4.7%	6	5.6%			1	0.9%	3	2.8%		
計	107	52	48.6%	16	15.0%	14	13.1%	13	12.1%	6	5.6%	5	4.7%	1	0.9%

(注)「構成比」は、回答者107人に対する構成比

《未就業に至った理由》



第3節 事業実績（平成30年度）

▼平成30年度事業実績

区分	受注件数		就業延人員		配分金		契約金額		
	(件)	構成比	(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比	
請負・委任	公共	64	2.3%	19,025	30.4%	102,658	35.8%	111,828	35.3%
	民間事業所	575	21.1%	35,863	57.3%	139,516	48.6%	151,246	47.7%
	一般家庭	2,053	75.4%	5,112	8.2%	34,445	12.0%	40,738	12.9%
	独自事業	1	0.0%	87	0.1%	439	0.2%	494	0.2%
	民間の計	2,629	96.5%	41,062	65.6%	174,400	60.8%	192,478	60.7%
請負・委任の計	2,693	98.9%	60,087	95.9%	277,058	96.6%	304,306	96.0%	
派遣	公共事業	2	0.1%	294	0.5%	761	0.3%	987	0.3%
	民間事業所	29	1.1%	2,257	3.6%	9,110	3.2%	11,720	3.7%
	一般家庭	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	29	1.1%	2,257	3.6%	9,110	3.2%	11,720	3.7%
派遣の計	31	1.1%	2,551	4.1%	9,871	3.4%	12,707	4.0%	
合計	2,724	100.0%	62,638	100.0%	286,929	100.0%	317,013	100.0%	

(注) 派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

1. 公共民間別・受注実績

(1) 受注件数

平成30年度中における受注件数を公共民間別に見ると、公共の66件（構成比2.4%）に対し、民間は公共の約40倍となる2,658件（97.6%）となっています。

また、民間の内訳を見ると、「一般家庭」が2,053件（構成比75.4%）、「民間事業所」が604件（22.2%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約3倍となっています。

▼平成30年度公共民間別・事業実績（請負・委任及び派遣）

分類	受注件数		就業延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	合計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	66	2.4%	19,319	103,419	987	8,408	112,814	35.6%	
民間	民間事業所	604	22.2%	38,120	148,626	671	13,670	162,967	51.4%
	一般家庭	2,053	75.4%	5,112	34,445	3,274	3,019	40,738	12.9%
	独自事業	1	0.0%	87	439	18	37	494	0.2%
	計	2,658	97.6%	43,319	183,510	3,963	16,726	204,199	64.4%
合計	2,724	100.0%	62,638	286,929	4,950	25,134	317,013	100.0%	

(2) 契約金額

平成30年度中における契約金額を公共民間別に見ると、公共の112,814千円（構成比35.6%）に対し、民間は公共の約2倍となる204,199千円（64.4%）となっています。

また、民間の内訳を見ると、「一般家庭」が40,738千円（構成比12.9%）、「民間事業所」が162,967千円（51.4%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約4倍となっています。

なお、契約金額を受注件数で単純に割り返すと、公共が1,709千円/件、民間が77千円/件となっています。

2. 履行期間別・受注件数

平成30年度中における受注件数を履行期間別で見ると、最も多いのは「10日未満」の2,189件（構成率80.4%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の37件（1.4%）となっています。

▼履行期間別・受注件数（請負・委任及び派遣）

期間	件数(件)	構成比
10日未満	2,189	80.4%
10日以上1ヶ月未満	160	5.9%
1ヶ月以上3ヶ月未満	151	5.5%
3ヶ月以上6ヶ月未満	37	1.4%
6ヶ月以上	186	6.8%
合計	2,723	100.0%

3. 職業分類別・受注状況

(1) 職業分類別・受注件数

平成30年度中における受注件数を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・梱包等の職業」が1,273件（構成比46.7%）と最も多く、次いで「農林漁業の職業」が882件（32.4%）、「生産工程の作業」が300件（11.0%）などとなっています。

(2) 職業分類別・契約金額

平成30年度中における契約金額を職業分類別で見ると、「サービスの職業」が132,099千円（構成比41.7%）と最も多く、次いで「運搬・清掃・梱包等の職業」が116,592千円（36.8%）、「農林漁業の職業」が33,460千円（10.6%）などとなっています。

▼平成30年度職業分類別・契約状況(請負・委任及び派遣)

No	職業分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額	
		(件)	構成比			(千円)	構成比
1	専門的・技術的職業	17	0.6%	551	1,735	1,889	0.6%
2	事務的職業	33	1.2%	581	2,200	2,396	0.8%
3	販売の職業	3	0.1%	150	278	453	0.1%
4	サービスの職業	122	4.5%	22,767	120,778	132,099	41.7%
5	保安の職業	6	0.2%	4,041	12,415	13,400	4.2%
6	農林漁業の職業	882	32.4%	3,869	29,895	33,460	10.6%
7	生産工程の職業	300	11.0%	2,478	10,852	15,199	4.8%
8	運輸・機械運転の職業	0	0.0%	0	0	0	0.0%
9	建設・採掘の職業	88	3.2%	171	1,105	1,523	0.5%
10	運搬・清掃・包装等の職業	1,273	46.7%	28,030	100,637	116,592	36.8%
合計		2,724	100.0%	62,638	279,895	317,011	100.0%

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

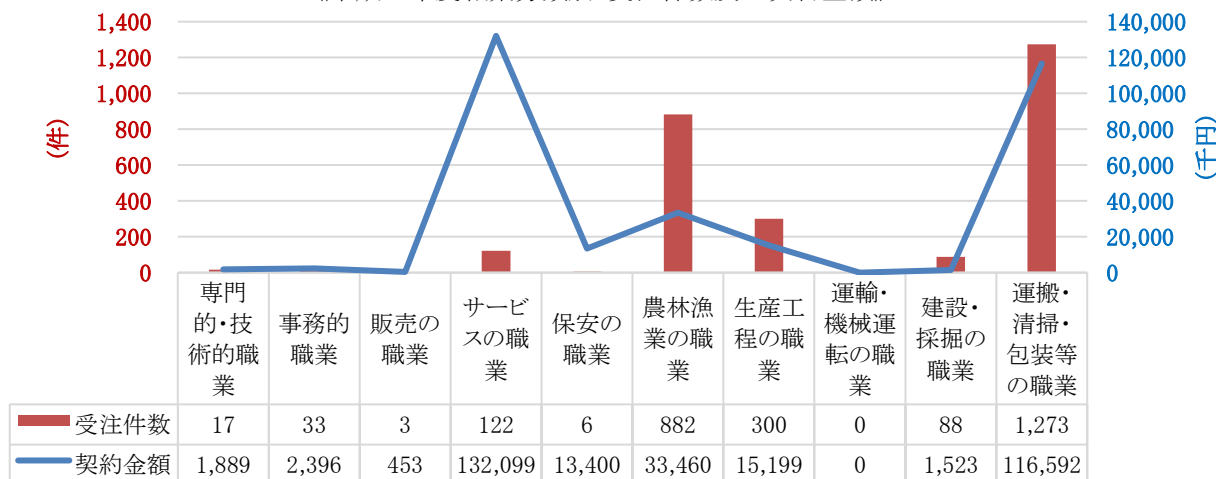
○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○運輸・機械運転の職業：乗用・貨物自動車運転手、ボイラーオペレーター、ビル等設備保守点検等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

《平成30年度職業分類別・受注件数及び契約金額》



第4章 神奈川県内比較

第1節 会員数（平成30年度末現在）

平成30年度末現在の県内各団体における会員数を見ると、横浜市が9,411人と最も多く、次いで川崎市が5,399人、相模原市が3,284人などとなっており、当市は816人で、全32団体中11番目です。

第2節 請負・委任（平成30年度）

1. 就業率

平成30年度中における県内各団体の就業率（請負・委任）を見ると、箱根町が100%と最も高く、次いで寒川町が94.4%、厚木市が92.5%などとなっており、当市は77.7%で、県下平均を上回るものの、全32団体中21番目です。

▼平成30年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その1

No	団体名	当月末会員数			就業実人員 (B)	就業延人員 (人日)	就業率 (B)/(A)
		男性	女性	合計(A)			
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人日)	
1	横浜市	6,257	3,154	9,411	5,832	672,044	62.0%
2	川崎市	3,569	1,830	5,399	2,118	264,645	39.2%
3	相模原市	2,424	860	3,284	2,756	283,280	83.9%
4	横須賀市	1,000	313	1,313	924	85,682	70.4%
5	平塚市	1,193	453	1,646	996	122,151	60.5%
6	鎌倉市	442	143	585	512	46,260	87.5%
7	藤沢市	2,078	534	2,612	1,007	132,751	38.6%
8	小田原市	664	298	962	654	67,873	68.0%
9	茅ヶ崎市	793	225	1,018	799	80,164	78.5%
10	三浦市	181	57	238	186	17,361	78.2%
11	秦野市	524	231	755	617	61,489	81.7%
12	厚木市	800	256	1,056	977	93,663	92.5%
13	大和市	715	278	993	824	86,922	83.0%
14	伊勢原市	635	181	816	634	60,087	77.7%
15	海老名市	596	147	743	642	71,048	86.4%
16	座間市	504	174	678	548	48,584	80.8%
17	南足柄市	183	80	263	231	21,088	87.8%
18	綾瀬市	437	198	635	546	58,458	86.0%
19	葉山町	138	28	166	127	13,850	76.5%
20	寒川町	196	71	267	252	31,087	94.4%
21	大磯町	105	32	137	123	15,166	89.8%
22	二宮町	152	34	186	171	24,374	91.9%
23	中井町	99	30	129	119	11,732	92.2%
24	大井町	86	27	113	88	10,044	77.9%
25	松田町	75	36	111	86	9,498	77.5%
26	山北町	100	33	133	81	8,526	60.9%
27	開成町	129	43	172	143	12,383	83.1%
28	箱根町	69	48	117	117	7,987	100.0%
29	真鶴町	67	22	89	32	2,646	36.0%
30	湯河原町	89	62	151	81	7,007	53.6%
31	愛川町	253	94	347	272	37,314	78.4%
32	清川村	48	9	57	50	5,136	87.7%
	合計(平均)	24,601	9,981	34,582	22,545	2,470,300	(65.2%)
	前年同期	24,739	9,917	34,656	23,662	2,594,317	(68.3%)
	対前年比	99.4%	100.6%	99.8%	95.3%	95.2%	95.5%

2. 受注件数

平成30年度中における県内各団体の受注件数（請負・委任）を見ると、横浜市が20,930件と最も多く、次いで相模原市が13,058件、川崎市が6,865件などとなっており、当市は2,693件で、全32団体中15番目です。

また、受注件数を就業実会員1人当たりで見ると、山北町が15.30件と最も多く、当市は4.25件で、全32団体中22番目です。

3. 契約金額

平成30年度中における県内各団体の契約金額（請負・委任）を見ると、横浜市が3,005,994千円と最も高く、次いで川崎市が1,133,443千円、相模原市が1,129,360千円などとなっており、当市は304,305千円で、全団体中12番目です。

また、契約金額を就業実会員1人当たりで見ると、三浦市が1,025.44千円と最も高く、当市は479.98千円で、全32団体中20番目です。

▼平成30年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その2

No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実会員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計 (D)	就業実会員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	横浜市	289	20,641	20,930	3.59	118,825	2,887,169	3,005,994	515.43
2	川崎市	235	6,630	6,865	3.24	133,739	999,704	1,133,443	535.15
3	相模原市	263	12,795	13,058	4.74	173,186	956,174	1,129,360	409.78
4	横須賀市	34	4,380	4,414	4.78	36,189	49,187	85,376	92.40
5	平塚市	357	5,457	5,814	5.84	129,657	451,622	581,279	583.61
6	鎌倉市	50	2,991	3,041	5.94	33,767	261,340	295,107	576.38
7	藤沢市	58	2,822	2,880	2.86	597,057	238,947	836,004	830.19
8	小田原市	51	2,707	2,758	4.22	44,280	290,917	335,197	512.53
9	茅ヶ崎市	76	3,893	3,969	4.97	164,045	204,137	368,182	460.80
10	三浦市	25	807	832	4.47	83,120	107,612	190,732	1,025.44
11	秦野市	47	3,575	3,622	5.87	191,185	145,743	336,928	546.07
12	厚木市	89	4,691	4,780	4.89	235,160	225,491	460,651	471.50
13	大和市	55	3,327	3,382	4.10	62,017	307,997	370,014	449.05
14	伊勢原市	64	2,629	2,693	4.25	111,828	192,477	304,305	479.98
15	海老名市	104	3,527	3,631	5.66	120,007	190,600	310,607	483.81
16	座間市	64	1,863	1,927	3.52	103,198	132,601	235,799	430.29
17	南足柄市	53	1,750	1,803	7.81	26,470	61,894	88,364	382.53
18	綾瀬市	144	2,912	3,056	5.60	119,744	181,348	301,092	551.45
19	葉山町	72	1,833	1,905	15.00	20,342	67,767	88,109	693.77
20	寒川町	30	1,138	1,168	4.63	46,373	64,803	111,176	441.17
21	大磯町	35	910	945	7.68	36,637	35,778	72,415	588.74
22	二宮町	18	1,791	1,809	10.58	56,078	37,823	93,901	549.13
23	中井町	42	312	354	2.97	14,365	53,661	68,026	571.65
24	大井町	265	738	1,003	11.40	20,620	31,070	51,690	587.39
25	松田町	31	476	507	5.90	19,505	24,454	43,959	511.15
26	山北町	82	1,157	1,239	15.30	18,146	37,741	55,887	689.96
27	開成町	50	800	850	5.94	24,106	31,464	55,570	388.60
28	箱根町	16	244	260	2.22	23,196	28,438	51,634	441.32
29	真鶴町	5	338	343	10.72	3,310	10,841	14,151	442.22
30	湯河原町	41	735	776	9.58	10,333	27,332	37,665	465.00
31	愛川町	55	1,082	1,137	4.18	29,166	162,038	191,204	702.96
32	清川村	17	71	88	1.76	12,342	18,955	31,297	625.94
	合計(平均)	2,817	99,022	101,839	(4.52)	2,817,993	8,517,125	11,335,118	(502.78)
	前年同期	3,127	101,035	104,162	(4.40)	2,736,801	9,311,054	12,047,855	(509.16)
	対前年比	90.1%	98.0%	97.8%	102.6%	103.0%	91.5%	94.1%	98.7%

第3節 派遣（平成30年度）

1. 受注件数

平成30年度中における県内各団体の受注件数（派遣）を見ると、横浜市が1,004件と最も多く、次いで川崎市が288件、平塚市が133件などとなっており、当市は31件で、派遣実施団体21団体中10番目です。

なお、平成29年度受注件数の合計が1,481件であったのに対し、平成30年度は1,881件となっており、派遣の受注件数が増えています。

2. 契約金額

平成30年度中における県内各団体の契約金額（派遣）を見ると、横浜市が578,572千円と最も多く、次いで平塚市が99,754千円、川崎市が84,360千円などとなっており、当市は12,707千円で、派遣実施団体20団体中13番目です。

なお、平成29年度契約金額の合計が866,725千円であったのに対し、平成30年度は1,127,009千円となっており、派遣の契約金額が増えています。

3. 派遣従事会員数

平成30年度中における県内各団体の就業実人員が全会員数に占める割合を見ると、座間市が23.3%と最も高く、当市は6.1%で、派遣実施団体21団体中10番目です。

▼平成30年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績（派遣）

No	団体名	受注件数 (a)	契約金額 (b)	就業実人員		就業 実人員 (c)	全会員数に 占める割合 (c)/(A)	就業 延人員 (d)	会員数 (e)
				受注1件 当たり (b)/(a)	就業実人員 1人当たり (b)/(c)				
		(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(人)		(人日)	(人)
1	横浜市	1,004	578,572	576	677	854	9.1%	88,120	9,411
2	川崎市	288	84,360	293	781	108	2.0%	15,211	5,399
3	相模原市	52	22,705	437	568	40	1.2%	4,338	3,284
4	横須賀市	19	47,216	2,485	705	67	5.1%	6,757	1,313
5	平塚市	133	99,754	750	359	278	16.9%	18,036	1,646
6	鎌倉市	35	29,655	847	581	51	8.7%	4,072	585
7	藤沢市	42	16,717	398	522	32	1.2%	3,099	2,612
8	小田原市	15	18,957	1,264	301	63	6.5%	3,039	962
9	茅ヶ崎市	107	45,013	421	352	128	12.6%	10,759	1,018
10	秦野市	6	4,834	806	483	10	1.3%	824	755
11	厚木市	7	1,298	185	13	99	9.4%	149	1,056
12	大和市	41	22,346	545	698	32	3.2%	4,868	993
13	伊勢原市	31	12,707	410	254	50	6.1%	2,551	816
14	海老名市	19	6,242	329	250	25	3.4%	1,083	743
15	座間市	58	98,244	1,694	622	158	23.3%	15,124	678
16	南足柄市	1	3,881	3,881	776	5	1.9%	386	263
17	綾瀬市	7	7,474	1,068	575	13	2.0%	1,161	635
18	寒川町	5	7,185	1,437	175	41	15.4%	889	267
19	二宮町	2	1,135	568	568	2	1.1%	281	186
20	開成町	7	17,481	2,497	546	32	18.6%	2,625	172
21	湯河原町	2	1,233	617	308	4	2.6%	168	151
	合計(平均)	1,881	1,127,009	(599)	(539)	2,092	(6.3%)	183,540	32,945
	前年同期	1,481	866,725	(585)	(457)	1,898	(5.7%)	138,220	33,084
	対前年比	127.0%	130.0%	102.4%	118.0%	110.2%	110.7%	132.8%	99.6%

第5章 神奈川県内・全国平均比較（平成29年度データ）

1. 神奈川県内平均比較

▼神奈川県内平均比較（平成29年度）

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.61%	67	1.27%	0.77%
2:女性会員割合	21.32%	38	28.62%	5.91%
3:平均年齢・全会員	73.4歳	53	73.1歳	1.1歳
4:就業率	77.57%	56	68.28%	15.06%
5:会員1人当たり配分金額	338,641円	55	299,032円	78,288円
6:1人日あたり配分金額	4,493.5円	58	3,994.6円	598.9円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

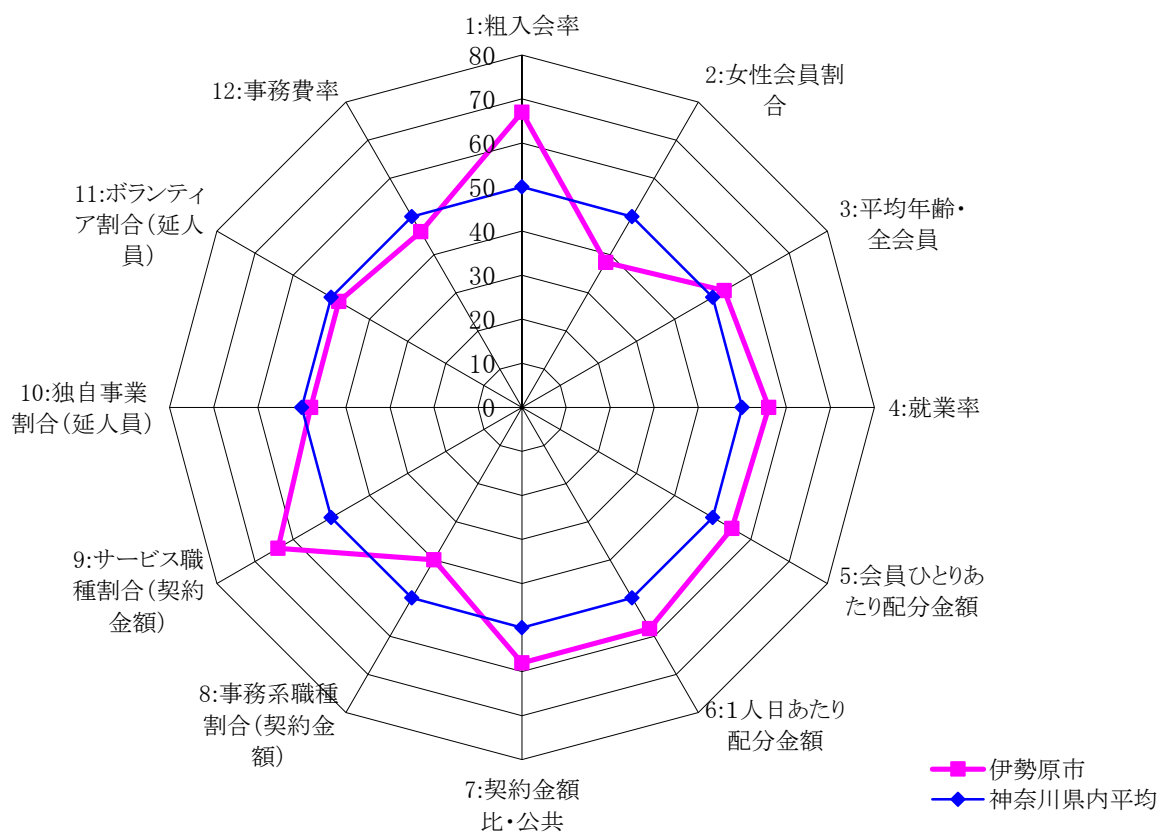
「粗入会率」（60歳以上人口に占める会員の割合）の県下平均（平成29年度末現在）1.27%に対し、当市は2.61%で、1.34ポイント上回っています。

「女性会員割合」は、県下平均28.62%に対し、当市は21.32%で、7.3ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

「就業率」は、県下平均（平成29年度）68.28%に対し、当市は77.57%で、9.29ポイント上回っています。

また、「会員一人当たり配分金額」は、県下平均299,032円に対し、当市は338,641円で、39,609円上回っています。



2. 全国平均比較

▼全国平均比較(平成29年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.61%	56	1.71%	1.42%
2:女性会員割合	21.32%	35	33.21%	8.10%
3:平均年齢・全会員	73.4歳	53	72.6歳	2.4歳
4:就業率	77.57%	48	79.90%	12.73%
5:会員1人当たり配分金額	338,641円	49	345,677円	112,412円
6:1人日あたり配分金額	4,493.5円	59	3,820.8円	770.6円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

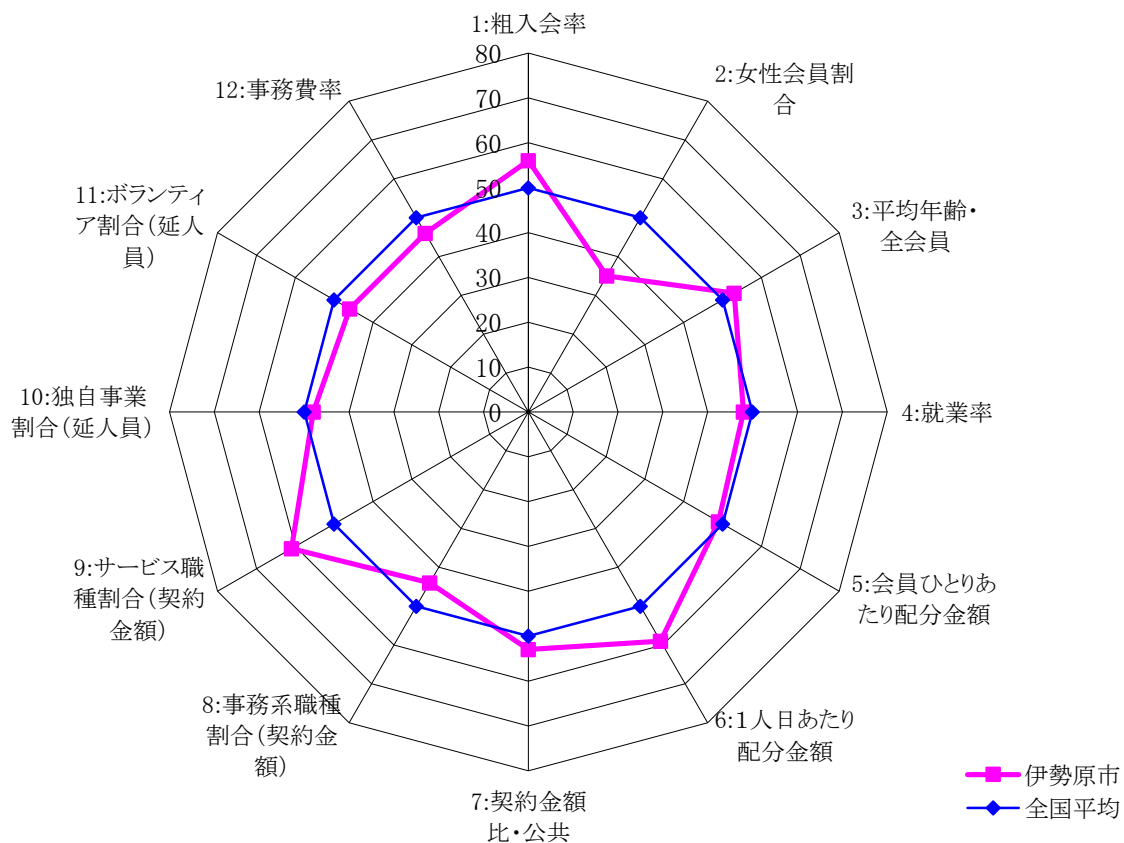
「粗入会率」(60歳以上人口に占める会員の割合)の全国平均(平成29年度末現在)1.71%に対し、当市は2.61%で、0.9ポイント上回っています。

「女性会員割合」は、全国平均33.21%に対し、当市は21.32%で、11.89ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

「就業率」は、全国平均(平成29年度)79.90%に対し、当市は77.57%で、2.33ポイント下回っています。

また、「会員一人当たり配分金額」は、全国平均345,677円に対し、当市は338,641円で、7,036円下回っています。



第6章 データから見えてくる課題

1. 会員の増強

当シルバー人材センターの会員数は、平成 26 年度以降減少傾向にあります。特に、年金制度の見直しに伴う企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから、60~69 歳の男性会員の減少が顕著で、今後とも、同年齢区分の男性会員の増員は望めないものと思われます。これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の増強を図る必要があります。

(1) 新規入会の促進

会員の拡大を図るため、シルバー人材センターの存在・仕事の内容について、より広く知っていただく必要があります。

《取組例》 ・ 各種団体を通じた周知チラシの回覧・配付
・ 公共施設等への会員募集ポスター・チラシの貼付



(2) 女性会員の入会促進強化

女性会員の拡大を図るため、女性をターゲットした積極的な入会促進、また、女性が活躍できる仕事の確保・拡大とともに、迅速な就業マッチングを実現する仕組みづくりが必要です。

《取組例》 ・ (仮称)「家事援助班」の創設
・ 未入会女性をも対象とする各種研修会等の実施



2. 既存会員の定着

平成 26 年度から平成 30 年度における入会・退会者数の状況を見ると、退会が入会を上回る状況にあります。

退会者をより少なくするためには、「会員を継続したい」、「会員でいる意味・魅力がある」と思っただけのシルバー人材センターづくりが必要です。

(1) 就業開拓の強化

仕事を通じた生きがいづくりを実現するためには、会員の就業機会・活躍の場の拡大を図る必要があります。

《取組例》 ・ 就業開拓活動の強化
・ 派遣事業の拡大



(2) 就業率の向上

シルバー人材センターに「入会して良かった」と思っただけのため、また、会員登録を継続していただくため、就業率 100%を目指す第一歩として、皆就業紹介の実現が必要です。

《取組例》 ・ 求人情報提供の迅速化
・ 未就業会員相談会の実施



(3) 入会の付加価値づくり

未就業（会員となっても就業機会なし）が退会へと直結することのないよう、就業実績の有無に関わらず、「会員を継続したい」と思っただけの“会員でいることへの付加価値づくり”を進める必要があります。

《取組例》 ・ (仮称)「シルバー会員優待制度」の創設
・ 親睦活動の活性化



3. 技能後継者の育成

60歳代の新規入会が減少し、会員の高齢化が進んでいることから、例えば、植木の剪定や除草作業、襖や障子張り等の作業を担う会員が、このままでは徐々に減少するのは必至です。受注体制を維持していくためには、技能後継者の育成や発掘をより早いスピードで進める必要があります。

- 《取組例》 ・「剪定見習い制度」の運用
・各種技能講習・研修の充実



▼当シルバー人材センター第2次中期基本計画（平成28～32年度）の目標値

①会員数	1,000人	[816人]
②粗入会率	3.5%	[2.61%]
③就業率	80%以上	[79.3%]
④契約金額	3億1,500万円	[3億1,701万円]

(注釈) []内は平成30年度の状況

◆◆シルバー人材センターの成長要因◆◆

1. 人口減少・少子高齢化に伴うシルバー人材センターへの注目

(1) 庭木の剪定・草むしり等の発注増

高齢世帯の増加や核家族化に伴い、今まで所有者自らが行っていた庭木の剪定や草むしり、また、遊休農地の草刈り等のシルバー人材センターへの発注・依頼が増加するものと予想されます。



(2) 人材派遣依頼の増加

生産人口の減少に伴う人手不足により、企業やスーパーマーケットをはじめとする各種事業所からのシルバー人材センターへの人材派遣の依頼が増加するものと予想されます。



(3) 家事援助依頼の増加

女性の社会進出や高齢世帯の増加に伴い、安心できるシルバー人材センターへの家事や子育てに係る援助作業の発注・依頼が増加するものと予想されます。



2. 人生100年時代の到来

医学の進歩や個々人の健康管理意識の高まりの成果として、健康寿命が延び、人生100年時代がすぐそこまで来ています。

高齢者の仕事を通じた生きがいがづくりや活躍の場として、また、高齢者の居場所づくりにシルバー人材センターが必要とされることは確かです。



【付録】

伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ

■設立総会

H9.9.11(木) pm1:30~ 市民文化会館小ホール

議案 1: 設立趣意書

議案 2: 定款

議案 3: 平成 9 年度事業計画並び収支予算

議案 4: 平成 10 年度事業計画並び収支予算

議案 5: 会費

議案 6: 役員を選任

議案 7: 設立代表者の選任及び事務委任

議案 8: 申請書類の字句修正を設立代表者に委任する件

※H9.10.1

社団法人伊勢原市シルバー人材センター設立

■平成 9 年度第 1 回通常総会

H10.3.27(金) am10:00~ ふれあいホール

議案 1: 平成 10 年度事業計画

議案 2: 平成 10 年度収支予算

■平成 10 年度第 1 回通常総会

H10.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1: 平成 9 年度事業報告

議案 2: 平成 9 年度収支決算

議案 3: 平成 10 年度補正予算

■平成 10 年度第 2 回通常総会

H11.3.31(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1: 平成 11 年度事業計画

議案 2: 平成 11 年度収支予算

議案 3: 平成 10 年度補正予算

■平成 11 年度第 1 回通常総会

H11.5.26(水) pm1:30~ 市民文化会館小ホール

議案 1: 平成 10 年度事業報告

議案 2: 平成 10 年度収支決算

議案 3: 平成 11 年度補正予算

議案 4: 定款の一部改正

議案 5: 役員を選任

■平成 11 年度臨時総会

H11.7.27(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1: 定款の一部改正

■平成 11 年度第 2 回通常総会

H12.3.30(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 12 年度事業計画

議案 2: 平成 12 年度収支予算

議案 3: 平成 11 年度補正予算

■平成 12 年度第 1 回通常総会

H12.5.31(水) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 11 年度事業報告

議案 2: 平成 11 年度収支決算

議案 3: 平成 12 年度補正予算

■平成 12 年度第 2 回通常総会

H13.3.29(木)

議案 1: 定款の一部改正

議案 2: 平成 13 年度事業計画

議案 2: 平成 13 年度収支予算

議案 3: 平成 12 年度補正予算

■平成 13 年度第 1 回通常総会

H13.5.31(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 13 年度補正予算

議案 2: 平成 12 年度事業報告

議案 3: 平成 12 年度収支決算

議案 4: 役員の変更

■平成 13 年度第 2 回通常総会

H14.3.28(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 14 年度事業計画

議案 2: 平成 14 年度収支予算

議案 3: 平成 13 年度補正予算

■平成 14 年度第 1 回通常総会

H14.5.27(月) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 13 年度収支決算

議案 2: 平成 13 年度事業報告

議案 3: 平成 14 年度補正予算

■平成 14 年度第 2 回通常総会

H15.3.26(水) pm1:30~ ふれあいホール

議案 1: 平成 15 年度事業計画

議案 2: 平成 15 年度収支予算

■平成 15 年度第 1 回通常総会

H15.5.29(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1: 平成 14 年度事業報告

議案 2: 平成 14 年度収支決算

議案 3: 平成 15 年度補正予算

議案 4: 役員を選任

■平成 15 年度第 2 回通常総会

H16.3.30(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1: 定款の一部を改正する定款

議案 2: 平成 16 年度事業計画

- 議案 3：平成 16 年度収支予算
- 平成 16 年度第 1 回通常総会
H16.5.27(木) pm2:00~ 中央公民館展示ホール
議案 1：平成 15 年度事業報告
議案 2：平成 15 年度収支決算
議案 3：平成 16 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 16 年度第 2 回通常総会
H17.3.28(月) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 17 年度事業計画
議案 2：平成 17 年度収支予算
議案 3：役員を選任
- 平成 17 年度第 1 回通常総会
H17.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 16 年度事業報告
議案 2：平成 16 年度収支決算
議案 3：平成 17 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 17 年度第 2 回通常総会
H18.3.29(水) am10:00~ ふれあいホール
議案 1：定款の一部を改正する定款
議案 2：平成 18 年度事業計画
議案 3：平成 18 年度収支予算
- 平成 18 年度第 1 回通常総会
H18.5.29(月) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 17 年度事業報告
議案 2：平成 17 年度収支決算
議案 3：平成 18 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 18 年度第 2 回通常総会
H18.3.30(金) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 19 年度事業計画
議案 2：平成 19 年度収支予算
議案 3：役員を選任
- 平成 19 年度第 1 回通常総会
H19.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 18 年度補正予算(専決処分)
議案 2：平成 18 年度事業報告
議案 3：平成 18 年度収支決算
議案 4：平成 19 年度補正予算
議案 5：役員を選任
- 平成 19 年度第 2 回通常総会
H20.3.27(木) pm1:30~ ふれあいホール
議案 1：平成 19 年度補正予算(第 2 号)
- 議案 2：平成 20 年度事業計画
議案 3：平成 20 年度収支予算
- ※H19.10.16、10~27・28
設立 10 周年記念式典及び記念事業
- 平成 20 年度第 1 回通常総会
H20.5.28(水) pm2:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 19 年度事業報告
議案 2：平成 19 年度収支決算
議案 3：平成 20 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 20 年度第 2 回通常総会
H21.3.30(月) pm1:30~ ふれあいホール
議案 1：平成 21 年度事業計画(案)
議案 2：平成 21 年度収支予算(案)
- 平成 21 年度第 1 回通常総会
H21.5.27(水) pm1:00~ ふれあいホール
議案 1：平成 20 年度事業報告
議案 2：平成 20 年度収支決算
議案 3：平成 21 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 21 年度第 2 回通常総会
H22.3.29(月) pm1:30~ ふれあいホール
議案 1：平成 21 年度補正予算(第 2 号)
議案 2：平成 22 年度事業計画(案)
議案 3：平成 22 年度収支予算(案)
議案 4：公益社団法人への移行に向けた認定申請
- 平成 22 年度第 1 回通常総会
H22.5.28(金) pm1:30~ ふれあいホール
議案 1：平成 21 年度事業報告
議案 2：平成 21 年度収支決算
議案 3：平成 22 年度補正予算
議案 4：役員を選任
- 平成 22 年度第 2 回通常総会
H23.3.29(火) pm1:30~ ふれあいホール
議案 1：平成 22 年度補正予算(第 2 号)
議案 2：公益社団法人への移行に伴う定款の改正
議案 3：公益社団法人への移行に伴う定款の改正
についての議案に関する付帯決議
議案 4：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正
議案 5：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正についての議案に関する付帯決議

議案 6：公益社団法人への移行に伴う会費規程の改正

議案 7：平成 23 年度事業計画(案)

議案 8：平成 23 年度収支予算(案)

議案 9：役員を選任

■平成 23 年度第 1 回通常総会

H23.5.30(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案 1：平成 22 年度事業報告

議案 2：平成 22 年度収支決算・監査報告

議案 3：役員を選任

議案 4：公益社団法人への移行認定申請

議案 5：公益社団法人移行の登記後の役員就任予定者の選任

議案 6：公益社団法人移行後の定款の変更

議案 7：中期基本計画(案)

■平成 23 年度第 2 回通常総会

H24.3.21(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 24 年度社団法人・事業計画(案)

議案 2：平成 24 年度社団法人・収支予算(案)

議案 3：平成 24 年度収支予算の執行並びに事業計画の実施に係る承認

※H24.4.1

公益社団法人への移行

■平成 24 年度定時総会

H24.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 23 年度社団法人・事業報告

議案 2：平成 21 年度社団法人・収支決算

議案 3：公益社団法人・役員を選任

■平成 25 年度定時総会

H25.5.31(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：公益社団法人・定款の変更

議案 2：平成 24 年度公益社団法人・事業報告

議案 3：平成 24 年度公益社団法人・収支決算

議案 4：公益社団法人・役員を選任

■平成 26 年度定時総会

H26.5.30(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 25 年度事業報告

議案 2：平成 25 年度収支決算

議案 3：会費規程の一部改正

議案 4：役員を選任

■平成 27 年度定時総会

H27.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 26 年度事業報告

議案 2：平成 26 年度収支決算

議案 3：役員を選任

■平成 27 年度臨時総会

H27.6.19(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：役員を選任

■平成 28 年度定時総会

H28.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 27 年度事業報告

議案 2：平成 27 年度収支決算・監査報告

議案 3：定款変更

議案 4：役員を選任

■平成 29 年度定時総会

H29.6.23(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案 1：平成 28 年度事業報告

議案 2：平成 28 年度収支決算・監査報告

議案 3：定款の一部を変更する定款

議案 4：役員を選任

※H29.11.26

設立 20 周年記念式典

■平成 30 年度定時総会

H30.6.22(金) pm2:30~ ふれあいホール

議案 1：平成 29 年度事業報告

議案 2：平成 29 年度収支決算・監査報告

議案 3：定款の一部改正

議案 4：役員を選任

※H30.10.24

伊勢原市との「空き家等適正管理に関する協定」締結

■令和元年度定時総会

R 元.6.21(金)pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1：平成 30 年度事業報告

議案第 2：平成 30 年度収支決算・監査報告

議案第 3：役員を選任

平成30年度版
統計シルバー

～統計で見る伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人伊勢原市シルバー人材センター
令和元年8月作成